

中沢信午: マリモの各種言語名 Singo NAKAZAWA: Different terms in different languages for the spherical aggregate of freshwater *Cladophora*.

淡水産のマリモ (*Cladophora sauteri*) およびその近縁種の球形集合体は、日本のみならず北アメリカ、ヨーロッパ、シベリアなどにも分布し、各国語または民族語によって異なる名称で呼ばれている。表1はそれらを紹介したものである。ただしロシア語については確実な用語が得られなかったので、友人であるSPIRIN博士(ソ連科学アカデミー蛋白質研究所)に依頼して調査してもらった結果、ロシア語としては特に名称がなく、単にその属名で*Cladophora*と呼ぶにすぎないとの話であった。それをもあわせて、名称の出典を引用文献に示すこととする。また出典については

マリモに対する各語に1文献ずつ採用したが、もちろん他にも多数の文献がある。アイヌ語については便宜上2種の文献を列举した。

文 献

1. 知里真志保 1953. 分類アイヌ語辞典第1巻植物篇。日本常民文化研究所, 東京。
2. DAILY, F.K. 1952. *Cladophora* balls collected in Stenben County, Indiana. Bull. Univ. Bot. Studies 10: 141-143.
3. ERIKSSON, S. 1936. Omsjöbollar. Meddelanden från Värmlands naturhistoriska förening 9: Karlstad, Sid. 25-27.
4. GÖPPERT, H.R. 1883. Über die sogenannte Meerballe. 60. Jahresber. d. Schles. Gesell. f. varterl. Kultur, V, 1882. S. 141.
5. 服部四郎編 1964. アイヌ語方言辞典。岩波書店, 東京。
6. KEISSLER, K.V. 1901. Beitrag zur Kenntniss des Phytoplankons des Zeller-See in Salzburg. Arch. Hydrobiologie und Planktonkunde 5: 339-350.
7. KINDLE, E.W. 1934. Concerning "lake balls and coal balls". Amer. Mid. Nat. 15: 752-760.
8. SAUVAGEAU, M.C. 1893. A propos d'une nouvelle note sur les pelotes marines par M. William Russel. J. Botanique 7: 95-96.
9. SCHRÖDER, B. 1920. Über Seeballe. Naturwissenschaften 8: 799-803.
10. SPIRIN, A. 1983. Personal information. (990 山形市小白川町 1-4-12 山形大学理学部生物学教室)

表1. マリモの各種言語名

言語	名称	文献
日本語	マリモ marimo	
アイヌ語	ト・カリブ tó-carip	1
	ト・ラサンベ tó-rasanpe	1, 5
英語	lake ball	7
	<i>Cladophora</i> ball	2
ドイツ語	Seeknödel	6
	Seeball	9
	Faselball	9
	Meerball	4
	Wasserkugel	9
フランス語	pelote marine	8
オランダ語	zeeballon	9
イタリア語	motolino	9
スウェーデン語	sjöboll	3
ラテン語	pila stagnalis	9
ロシア語	<i>Cladophora</i>	10

—学会録事—

新入会

賛助会員

(有) シロク商会

Foreign Membership

260 千葉市春日 1-12-9-103

0472-46-7897

Michall A. BOROWITZKA, Environmantal & Life Sciences,
Murdoch Univ., Murdoch, W. A. 56150, AUSTRALIADirce Mithico YAMAOKA YANO, Inst. de Botanica, C. P. 4005,
01000 Sao Paulo, S. P., BRASIL

住所変更

退 会 加藤美佐子・橋爪健一郎（埼玉県）、松永裕子（千葉県）、向山 肇（神奈川県）、片山 徹・末松四郎（大阪府）、関谷公範（兵庫県）、大内俊彦（山口県）、九大農水産植物（団体会員）、全漁連海苔海藻類養殖研究センター（賛助会員）

日本藻類学会懇親会開催のお知らせ

日本植物学会第48回大会の関連集会として、懇親会を下記のように開催いたしますので、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

1. 日 時：昭和58年10月3日（月） 18：00～20：00
2. 場 所：京都工芸繊維大学教養棟。会場は当日掲示いたします。
3. 会 費：1,000円（当日大会受付でいただきます）。

なお準備の都合上ご出席される方は9月20日（火）までに下記宛「はがき」でお申し込み下さるようお願いいたします。

〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学農学研究科熱帯農学専攻
水産資源学研究室

梅 崎 勇 宛

(Tel. 075-751-2111 内線 6355)
